

## 【アメリカ】安倍晋三元日本国総理大臣を追悼する連邦議会上院決議

専門調査員 海外立法情報調査室主任 ローラー ミカ

\* 2022年7月20日、同月8日に死去した安倍晋三元総理大臣を追悼する決議が米国連邦議会上院において採択された。

### 1 経緯

2022年7月8日の安倍晋三元総理大臣の死去を受けて、同月13日、ビル・ハガティ (Bill Hagerty) 上院議員 (共和党、テネシー州) ・前駐日本大使を提出者とする安倍元総理大臣を追悼する決議案<sup>1</sup>が連邦議会上院に提出され、同20日全会一致で採択された。

### 2 安倍晋三元日本国総理大臣を追悼する決議 (全訳)

過去75年間、繁栄し、民主的な日本の出現は世界のグローバルな安定と平和の礎の1つとなっている。

安倍晋三元日本国総理大臣は、2022年7月8日痛ましくも暗殺され、世界は一流の政治家と民主的価値の不断の擁護者を失った。

安倍晋三元総理大臣は、2006年から2007年及び2012年から2020年に日本国総理大臣を務め、日本の政治、経済、社会、そして世界の繁栄と安全保障に消えることのない足跡を残した。

2007年8月、インド共和国議会において安倍晋三元総理大臣は、「二つの海の交わり」と題する歴史的な演説<sup>2</sup>をし、自由で開かれたインド太平洋のビジョンに着想を与えた。

2012年12月、安倍晋三元総理大臣は、民主主義国家による安全保障ダイヤモンド構想<sup>3</sup>—現在のクアッド [Quadrilateral Security Dialogue]<sup>4</sup>の先駆—を打ち出し、その中で米国、オーストラリア、インド、日本がインド洋地域から西太平洋に広がる海洋公域 [maritime commons] を「保護するダイヤモンド」を形成するという戦略を描いた。

2015年4月、安倍晋三元総理大臣は、連邦議会上下両院合同会議において日本の指導者として初めて演説し<sup>5</sup>、米日関係を「希望の同盟」と呼んで「先の戦争に斃 (たお) れた米国の人々の魂に」「とこしえの哀悼」を捧げた。

安倍晋三元総理大臣は、2019年10月7日にワシントンで結ばれた米日貿易協定<sup>6</sup>を含む、外交、軍事、経済協力の強化により、米国の複数の大統領政権を通じて米日同盟を発展させた。

\* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2022年7月25日である。

<sup>1</sup> Resolution remembering former Prime Minister of Japan Shinzo Abe, July 20, 2022 (S.Res.706). <<https://www.congress.gov/117/bills/sres/706/BILLS-117sres706ats.pdf>> 共同提出者は69名 (うち当初提出者68名)。“Cosponsors: S.Res.706 - 117th Congress (2021-2022).” Congress.gov Website <<https://www.congress.gov/bill/117th-congress/senate-resolution/706/cosponsors?pageSort=firstToLast>>

<sup>2</sup> 「二つの海の交わり (Confluence of the Two Seas)」2007.8.22. 外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/enzetsu/19/eabe\\_0822.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/enzetsu/19/eabe_0822.html)>

<sup>3</sup> Abe Shinzō, “Asia’s Democratic Security Diamond,” December 27, 2012. Project Syndicate Website <<https://www.project-syndicate.org/onpoint/a-strategic-alliance-for-japan-and-india-by-shinzo-abe>>

<sup>4</sup> 「日米豪印」2022.5.24 外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/np/page1\\_001173.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/np/page1_001173.html)>

<sup>5</sup> 「米国連邦議会上下両院合同会議における安倍総理大臣演説「希望の同盟へ」 (2015年4月29日 (米国東部時間))」2015.4.30. 外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/na/na1/us/page4\\_001149.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/na/na1/us/page4_001149.html)>

<sup>6</sup> 「日本国とアメリカ合衆国との間の貿易協定 (略称: 日米貿易協定)」2020.1.1. 外務省ウェブサイト <[https://www.mofa.go.jp/mofaj/ila/et/page23\\_002886\\_00001.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/ila/et/page23_002886_00001.html)>

安倍晋三元総理大臣は、朝鮮民主主義人民共和国に拉致された日本人の問題解決にたゆまぬ努力をし、この人々が日本に無事帰国することを求め続けた。

安倍晋三元総理大臣は、朝鮮民主主義人民共和国 [の] 非合法的な核兵器計画への資金を断つための世界的なキャンペーンを主導し、朝鮮民主主義人民共和国の非核化を厳しく追求した。

安倍晋三元総理大臣暗殺により米国は偉大な友人そして盟友を失ったが、そのリーダーシップは、世界における自由、繁栄、安全保障を推進し、権威主義と専制政治に対抗するために、米日が今後数十年にわたりパートナーを組むための恒久的な礎を築いた。よって、以下決議する。連邦議会上院は、

- (1) 安倍晋三元総理大臣及びその米日同盟強化の功績を追悼する。
- (2) 安倍晋三元総理大臣の家族及び日本国民に哀悼の意を表する。